

令和8年度山形県立米沢女子短期大学入学者選抜の概要について

※令和7年6月現在の内容です。変更される場合がありますので、「令和8年度学生募集要項」にてご確認ください。

前年度入学者選抜からの変更点

1 募集人員について

英語英文学科の各入試区分における募集人員を次のとおり変更します。

○英語英文学科

入試区分	変更前	変更後
総合型選抜（ＡＯ）	5名	10名
学校推薦型選抜	18名 (うち県内高等学校等から 9名程度)	15名 (うち県内高等学校等から 8名程度)
一般選抜	17名	15名

2 総合型選抜（ＡＯ）の日程変更

出願期間、試験実施日について、昨年度から2週間程度前倒して実施します。

3 学校推薦型選抜・特別選抜の日程変更

出願期間、試験実施日について、昨年度から1か月程度後倒して実施します。

4 学校推薦型選抜・特別選抜の小論文試験の内容について

昨年度まで、学科ごとに異なる問題を出題していましたが、全学科統一の問題とし、志望理由及び本学入学後の学修計画等を記述する問題に変更します。

5 学校推薦型選抜の出願資格の変更について

社会情報学科の調査書の学習成績の状況（評定平均値）を次のとおり変更します。

○社会情報学科

変更前	ア 全体の学習成績の状況が3.3以上 イ 農業、工業、商業、福祉いずれかの教科の学習成績の状況が4.0以上
変更後	ア 全体の学習成績の状況が3.3以上

※変更前のイについて削除。

6 学校推薦型選抜の推薦書の様式変更について

推薦書について、本学の志願学科のアドミッション・ポリシーに対応する志願者本人の学習歴や活動歴を踏まえた学力の三要素を評価するため、様式を変更します。

詳細は、「令和8年度学生募集要項」で確認してください。

7 一般選抜の大学入学共通テストで指定する教科・科目の追加について

日本史学科の大学入学共通テストで指定する教科・科目について、選択教科として情報の教科を追加します。

(●は必須教科 ○は選択教科)

学科名 (科目数)	教科・科目及び選択方法	備 考
日本史 学科 (2科目)	●地理歴史、公民の下記科目から1科目選択 地理歴史 (「地理総合、地理探究」「歴史総合、日本史探究」 公 民 「歴史総合、世界史探究」「公共、倫理」 「公共、政治・経済」「地理総合／歴史総合／公共」※1) ○国語、外国語の下記科目から1科目選択 国 語 (「国語」〈近代以降の文章〉) 外 国 語 (「英語」〈リーディング及びリスニング〉「ドイツ語」 「フランス語」「中国語」「韓国語」) 情 報 (「情報Ⅰ」)	地理歴史、公民の教科から2科目、国語、外国語、情報の教科から2科目受験した場合は、それぞれの最高得点の科目を合否判定に使用。

入学受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）

本学は、社会に貢献できる、地域を支える人材を養成することを使命としている。この使命に基づき、本学で学ぶにふさわしい次のような意欲と資質を持つ学生を受け入れる。

1. 好奇心に富み、自ら課題を発見して、主体的に課題解決に取り組む意欲がある人
2. 専門分野において、基礎的な勉学を着実に積み重ねる努力を厭わず、かつ幅広い教養にも関心を持ち、柔軟な発想ができる人

上記を踏まえ、各学科では特に次のような学生を受け入れる。

【国語国文学科】

1. 文学に興味を持ち、それを通じて、様々な人生のあり方、考え方を理解し、自分とは何かを知り、自分の生き方を確立するため、人間としての幅広い教養を身に付けたいという意欲を持つ人
2. 人間社会を成り立たせている言葉に関心を持ち、言葉の働きを理解し、豊かな表現能力を身に付けたいという意欲を持つ人
3. 日本の文化に興味を持ち、先人達の豊かな知恵を理解し、現在の社会がどうあるべきかを考えることによって、よりよい社会の形成に寄与したいという情熱を持つ人

【英語英文学科】

1. 国際社会において必要とされる英語コミュニケーション能力及び様々な局面に対応できる国際感覚を養うことに意欲のある人
2. 海外の異文化を積極的に学び、異文化間コミュニケーション能力を培うことに意欲を持つ人

【日本史学科】

1. 日本史・地域史・女性史・考古学・民俗学など、歴史的な事柄について特別な関心を抱き、歴史情報の収集・調査・分析をする力をつけるべく、本学日本史学科で特に学びたいという積極的な意欲を持つ人
2. 本学で身に付けた歴史的な思考力と歴史情報に対する調査研究能力をもって、地域文化及び地域社会の発展に積極的に貢献していこうとする強い意思と情熱を持つ人

【社会情報学科】

1. 人間社会にみられる様々な問題に関心を抱き、社会学・心理学・経済学・経営学・情報学・メディア表現などを学ぶことにより、幅広く現代社会を理解し、その中で生き抜くための情報活用能力を身に付けたいという積極的な意欲を持つ人
2. 急速に情報化が進む現代社会で必要となる情報コミュニケーション能力を養うことにより、仕事の現場で即戦力になりたい、あるいは、自発的な社会活動を通じて豊かな地域社会づくりに貢献したいという強い意思と情熱を持つ人

1 令和8年度入学者選抜の概要

(1) 試験区分、募集人員及び入学者選抜試験実施日程

試験区分	募集学科	募集人員	試験期日	合格発表	出願期間	入学手続期限
総合型選抜 (AO)	国語国文	35 名	令和7年 10月4日(土) 10月5日(日) ※英語英文学科は 5日(日)のみ	令和7年 11月4日(火)	令和7年 9月16日(火) ～ 9月24日(水) 必着	令和7年 11月21日(金)
	英語英文	10 名				
	日本史	10 名				
	社会情報	16 名				
学校推薦型 選抜	国語国文	20 名 (うち県内高等学校 等から10名程度)	令和7年 12月12日(金)	令和7年 12月22日(月)	令和7年 11月25日(火) ～ 12月5日(金) 必着	令和8年 1月13日(火)
	英語英文	15 名 (うち県内高等学校 等から8名程度)				
	日本史	14 名 (うち県内高等学校 等から7名程度)				
	社会情報	13 名 (うち県内高等学校 等から7名程度)				
総合型選抜 (自己推薦)	国語国文	15 名	令和8年 2月3日(火)	令和8年 2月6日(金)	令和8年 1月19日(月) ～ 1月29日(木) 必着	令和8年 2月19日(木)
	英語英文	10 名				
	日本史	7 名				
	社会情報	10 名				
一般選抜	国語国文	30 名	令和8年 2月18日(水)	令和8年 2月26日(木)	令和8年 1月19日(月) ～ 2月10日(火) 必着	令和8年 3月10日(火)
	英語英文	15 名				
	日本史	19 名				
	社会情報	11 名				
特別選抜 (一般社会人/私費 外国人留学生/帰国 生徒・在外生徒/学 士・短期大学士)	国語国文	若干名	令和7年 12月12日(金)	令和7年 12月22日(月)	令和7年 11月25日(火) ～ 12月5日(金) 必着	令和8年 1月13日(火)
	英語英文	若干名				
	日本史	若干名				
	社会情報	若干名				
合 計	国語国文	100 名				
	英語英文	50 名				
	日本史	50 名				
	社会情報	50 名				
	全学科	250 名				

※各学科の募集人員には、特別選抜の募集人員(若干名)を含みます。

(2) 試験会場

総合型選抜(AO)・学校推薦型選抜・総合型選抜(自己推薦)・特別選抜：本学会場
一般選抜：本学会場、庄内会場、仙台会場

2-1 総合型選抜（AO）【国語国文学科・日本史学科・社会情報学科】

（１）出願資格

総合型選抜（AO）による本学への志願者は、次の①及び②のいずれにも該当する女子に限ります。ただし、本学への入学を強く希望し、合格の場合には本学入学を確約できることを条件とします。

① 次のア～ウのいずれかに該当する者

ア 学校教育法に規定する高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和８年３月卒業見込みの者

イ 学校教育法に規定する特別支援学校の高等部又は高等専門学校の第３学年を修了した者及び令和８年３月修了見込みの者

ウ 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和８年３月31日までにこれに該当する見込みの者（本学の入学資格審査が必要な場合は、令和７年８月８日（金）までに本学教務学生課に申し出てください。）

② 本学及び受験する学科のアドミッション・ポリシーに適合する者

（２）入学者選抜方法等

入学者の選抜は、面接（口頭試問を含む。）、学校長から提出される調査書及び志願理由書・活動報告書の内容に基づいて行います。第１日に予備面談、第２日に面接の２日間で行います。予備面談に参加することが選抜の条件になります。

※予備面談では、本学教員との面談及びプレゼンテーションの発表等を行います。

なお、詳細は学生募集要項でお示しします。

【参考：昨年度の予備面談の内容】

国語国文学科	複数の教員とそれぞれ面談。自己アピールと学科に関する質問を考えてくること。
日本史学科	複数の教員との面談及び事前に調べてきた日本史・地理学に関するプレゼンテーション。
社会情報学科	事前に作成してきた自己アピールに関するプレゼンテーション資料により発表と発表に関する質疑応答。

2-2 総合型選抜（AO）【英語英文学科】

（１）出願資格

総合型選抜（AO）による本学への志願者は、次の①から③のいずれにも該当する女子に限ります。ただし、本学への入学を強く希望し、合格の場合には本学入学を確約できることを条件とします。

① 次のア～ウのいずれかに該当する者

ア 学校教育法に規定する高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和８年３月卒業見込みの者

イ 学校教育法に規定する特別支援学校の高等部又は高等専門学校の第３学年を修了した者及び令和８年３月修了見込みの者

ウ 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和８年３月31日までにこれに該当する見込みの者（本学の入学資格審査が必要な場合は、令和７年８月８日（金）までに本学教務学生課に申し出てください。）

② 本学及び受験する学科のアドミッション・ポリシーに適合する者

③ 次のア～オのいずれかに該当する者

ア 実用英語技能検定：準２級以上を取得

イ TOEIC L&R/S&W：スコア 625 以上（公開テストのみ。L&R のスコアに S&W のスコアを2.5 倍にして合算したスコアを用いる。L&RとS&Wの両方のスコアが必要。）

ウ GTEC：スコア 690 以上（アセスメント版不可）

エ IELTS：4.0 以上（CEFR B1 相当）

オ TOEFL iBT：スコア 42 以上（CEFR B1 相当）

（２）入学者選抜方法等

入学者の選抜は、面接（口頭試問を含む。）、学校長から提出される調査書及び志願理由書・活動報告書の内容に基づいて行います。

※日本語での面接の他、学校生活、趣味など一般的な話題について簡単な英語で面接官とやり取りをします。

3 学校推薦型選抜

(1) 出願資格並びに推薦条件 ※1校あたりの推薦人員の制限はありません

学校推薦型選抜による本学への志願者は、次の①から④までのいずれにも該当する女子に限ります。ただし、本学への入学を強く希望し、合格の場合には本学入学を確約できることを条件とします。

- ① 学校教育法に規定する高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校を令和8年3月卒業見込みの者
- ② 人物、学力が優秀で健康状態が良好である者
- ③ 志願する学科への能力・適性等について学校長が責任をもって推薦できる者
- ④ 調査書の学習成績の状況が、下表のア、イのいずれかの規定を満たす者

国語国文学科	ア 全体の学習成績の状況が 3.3 以上 イ 国語の学習成績の状況が 4.0 以上
英語英文学科	ア 全体の学習成績の状況が 3.3 以上 イ 外国語（英語）の学習成績の状況が 4.0 以上
日本史学科	ア 全体の学習成績の状況が 3.3 以上 イ 地理歴史、公民いずれかの教科の学習成績の状況が 4.0 以上
社会情報学科	ア 全体の学習成績の状況が 3.3 以上

(2) 入学者選抜方法等

入学者の選抜は、小論文、面接、学校長から提出される調査書及び推薦書の内容を総合して行います。

① 小論文及び面接の配点

	小論文	面接	合計
全学科	60	40	100

※小論文試験は、全学科統一した問題で行います。（志望理由及び本学入学後の学修計画等を記述する問題）

4 総合型選抜（自己推薦）

（１）出願資格

総合型選抜（自己推薦）による本学への志願者は、次の①から③のいずれかに該当する女子に限ります。ただし、令和８年度大学入学共通テスト（本学で指定した教科・科目）を受験しており、かつ本学への入学を強く希望し、合格の場合には本学入学を確約できることを条件とします。

- ① 学校教育法に規定する高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和８年３月卒業見込みの者
- ② 学校教育法に規定する特別支援学校の高等部又は高等専門学校の第３学年を修了した者及び令和８年３月修了見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則第１５０条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和８年３月３１日までにこれに該当する見込みの者（本学の入学資格審査が必要な場合は、令和７年１１月１４日（金）までに本学教務学生課に申し出てください。）

（２）入学者選抜方法等

入学者の選抜は、大学入学共通テスト、面接、調査書（学校長より提出）及び志願理由書・活動報告書の内容を総合して行います。

（３）令和８年度大学入学共通テストで本学の指定する教科・科目

（●は必須教科 ○は選択教科）

学 科 名 (科目数)	教科・科目及び選択方法
国語国文学科 (1 科目)	●国 語（「国語」〈近代以降の文章、古文〉）
英語英文学科 (1 科目)	●外 国 語（「英語」〈リーディング及びリスニング〉）
日 本 史 学 科 (1 科目)	●地理歴史、公民の下記科目から１科目選択（地理歴史、公民について、２科目受験した場合は、最高得点の科目を合否判定に使用） 地理歴史 （「地理総合、地理探究」「歴史総合、日本史探究」 公 民 「歴史総合、世界史探究」「公共、倫理」 「公共、政治・経済」「地理総合／歴史総合／公共」※１）

学 科 名 (科目数)	教科・科目及び選択方法
社会情報学科 (1科目)	○国語、外国語、地理歴史、公民、数学、理科、情報の下記科目から1科目選択(国語、外国語、地理歴史、公民、数学、理科、情報について、2科目以上受験した場合は、最高得点の科目を合否判定に使用) 国 語 (「国語」〈近代以降の文章〉) 外 国 語 (「英語」〈リーディング及びリスニング〉「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」) 地理歴史 (「地理総合、地理探究」「歴史総合、日本史探究」) 公 民 (「歴史総合、世界史探究」「公共、倫理」「公共、政治・経済」「地理総合／歴史総合／公共」※¹) 数 学 (「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅰ」「数学Ⅱ、数学B、数学C」) 理 科 (「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」※²「物理」「化学」「生物」「地学」) 情 報 (「情報Ⅰ」)

※1 **地理歴史、公民**の「地理総合／歴史総合／公共」については、「地理総合」、「歴史総合」「公共」からどの2つを選択したかは問わない。

※2 **理科**の「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」については、「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」からどの2つを選択したかは問わない。

(4) 大学入学共通テスト及び面接の配点

学科名	大学入学共通テスト各教科の配点							面接	合計
	国語	地理 歴史	公民	数学	理科	外国 語	情報	計	
国語国文学科	200							200	300
英語英文学科						200		200	300
日本史学科		100						100	150
社会情報学科	(100)	(100)		(100)	(100)	(100)	(100)	100	200

(注1) 括弧で囲んでいない配点は必須教科であり、括弧で囲んだ配点は選択教科であることを示しています。

(注2) 国語国文学科の国語(近代以降の文章、古文)の得点については、155点満点を200点満点に換算します。

(注3) 社会情報学科の国語(近代以降の文章)の得点については、110点満点を100点満点に換算します。

(注4) 英語英文学科の外国語は「英語〈リーディング及びリスニング〉」に限ります。なお、リーディングの得点を150点満点に、リスニングの得点を50点満点に換算します。

(注5) 社会情報学科の外国語の得点については、200点満点を100点満点に換算します。
なお、英語を選択した場合は、リーディングの得点を75点満点に、リスニングの得点を25点満点に換算します。

(注6) 大学入試センターからリスニングの免除を許可された場合は、リーディングの得点(100点満点)を所定の配点に換算します。

5 一般選抜

(1) 出願資格

一般選抜による本学への志願者は、次の①から③のいずれかに該当する女子に限ります。ただし令和8年度大学入学共通テスト（本学で指定した教科・科目）を受験していることを条件とします。

- ① 学校教育法に規定する高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和8年3月卒業見込みの者
- ② 学校教育法に規定する特別支援学校の高等部又は高等専門学校の第3学年を修了した者及び令和8年3月修了見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者（本学の入学資格審査が必要な場合は、令和7年11月14日（金）までに本学教務学生課に申し出てください。）

(2) 入学者選抜方法等

入学者の選抜は、大学入学共通テスト、小論文（※）及び学校長から提出される調査書の内容を総合して行います。

※小論文試験は全学科共通問題で行います。

(3) 令和8年度大学入学共通テストで本学の指定する教科・科目

（●は必須教科 ○は選択教科）

学科名 (科目数)	教科・科目及び選択方法	備 考
国語国文学科 (2科目)	●国 語（「国語」〈近代以降の文章、古文〉） ○地理歴史、公民、外国語、情報の下記科目から1科目選択 ●地理歴史（「地理総合、地理探究」「歴史総合、日本史探究」 ●公 民（「歴史総合、世界史探究」「公共、倫理」 「公共、政治・経済」「地理総合／歴史総合／公共」※¹） ●外 国 語（「英語」〈リーディング及びリスニング〉「ドイツ語」 「フランス語」「中国語」「韓国語」） ●情 報（「情報Ⅰ」）	地理歴史、公民、外国語、情報について、2科目以上受験した場合は、最高得点の科目を合否判定に使用。

学科名 (科目数)	教科・科目及び選択方法	備 考
英語英文 学科 (2科目)	●外国語（「英語」〈リーディング及びリスニング〉） ○国語、地理歴史、公民、数学、理科、情報の下記科目から1科目選択 国 語（「国語」〈近代以降の文章〉） 地理歴史（「地理総合、地理探究」「歴史総合、日本史探究」 公 民（「歴史総合、世界史探究」「公共、倫理」 「公共、政治・経済」「地理総合／歴史総合／公共」※1） 数 学（「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅰ」「数学Ⅱ、数学B、数学C」） 理 科（「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」※2 「物理」「化学」「生物」「地学」） 情 報（「情報Ⅰ」）	国語、地理歴史、公民、数学、理科、情報について、2科目以上受験した場合は、最高得点の科目を合否判定に使用。
日本史 学科 (2科目)	●地理歴史、公民の下記科目から1科目選択 地理歴史（「地理総合、地理探究」「歴史総合、日本史探究」 公 民（「歴史総合、世界史探究」「公共、倫理」 「公共、政治・経済」「地理総合／歴史総合／公共」※1） ○国語、外国語の下記科目から1科目選択 国 語（「国語」〈近代以降の文章〉） 外 国 語（「英語」〈リーディング及びリスニング〉「ドイツ語」 「フランス語」「中国語」「韓国語」） 情 報（「情報Ⅰ」）	地理歴史、公民の教科から2科目、国語、外国語、情報の教科から2科目受験した場合は、それぞれの最高得点の科目を合否判定に使用。
社会情報 学科 (2科目)	●国 語（「国語」〈近代以降の文章〉） ○外国語、地理歴史、公民、数学、理科、情報の下記科目から1科目選択 外 国 語（「英語」〈リーディング及びリスニング〉「ドイツ語」 「フランス語」「中国語」「韓国語」） 地理歴史（「地理総合、地理探究」「歴史総合、日本史探究」 公 民（「歴史総合、世界史探究」「公共、倫理」 「公共、政治・経済」「地理総合／歴史総合／公共」※1） 数 学（「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅰ」「数学Ⅱ、数学B、数学C」） 理 科（「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」※2 「物理」「化学」「生物」「地学」） 情 報（「情報Ⅰ」）	外国語、地理歴史、公民、数学、理科、情報について、2科目以上受験した場合は、最高得点の科目を合否判定に使用。

※1 **地理歴史、公民**の「地理総合／歴史総合／公共」については、「地理総合」、「歴史総合」「公共」からどの2つを選択したかは問わない。

※2 **理科**の「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」については、「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」からどの2つを選択したかは問わない。

(4) 大学入学共通テスト及び小論文の配点

学科名	大学入学共通テスト各教科の配点							小論文	合計
	国語	地理 歴史	公民	数学	理科	外国 語	情報		
国語国文学科	200	(100)				(100)	(100)	300	100
英語英文学科	(100)	(100)		(100)	(100)	200	(100)	300	100
日本史学科	(100)	100				(100)	(100)	200	100
社会情報学科	100	(100)		(100)	(100)	(100)	(100)	200	100

(注1) 括弧で囲んでいない配点は必須教科であり、括弧で囲んだ配点は選択教科であることを示しています。

(注2) 国語国文学科の国語（近代以降の文章、古文）の得点については、155 点満点を 200 点満点に換算します。

(注3) 国語国文学科以外の学科の国語（近代以降の文章）の得点については、110 点満点を 100 点満点に換算します。

(注4) 英語英文学科の外国語は「英語〈リーディング及びリスニング〉」に限ります。なお、リーディングの得点を 150 点満点に、リスニングの得点を 50 点満点に換算します。

(注5) 英語英文学科以外の学科の外国語の得点については、200 点満点を 100 点満点に換算します。なお、英語を選択した場合は、リーディングの得点を 75 点満点に、リスニングの得点を 25 点満点に換算します。

(注6) 大学入試センターからリスニングの免除を許可された場合は、リーディングの得点（100 点満点）を所定の配点に換算します。

(5) 追加合格・第2次募集について

入学手続き者が定員に満たない場合は、追加合格を行う場合があります。

また、追加合格を行っても、なお入学定員に欠員が生じた場合は、第2次募集を行う場合があります。第2次募集を実施する場合は、本学ホームページ等で公表します。

6 特別選抜

【一般社会人／私費外国人留学生／帰国生徒・在外生徒／学士・短期大学士】

(1) 出願資格

一般社会人特別選抜	令和8年4月2日時点において満21歳以上であり、2年以上の就業経験（家事従事等を含む。）を有し、かつ、次の①から③のいずれかに該当する女子に限ります。 ① 学校教育法に規定する高等学校又は中等教育学校を卒業した者 ② 学校教育法に規定する特別支援学校の高等部又は高等専門学校の第3学年を修了した者 ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者（本学の入学資格審査が必要な場合は、令和7年8月8日（金）までに本学教務学生課に申し出てください。）
私費外国人留学生特別選抜	次の①から③のいずれにも該当する女子に限ります。 ① 日本国籍を有しない者 ② 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、若しくはこれに準ずるもので文部科学大臣の指定した者、又は以下該当する者等 ・スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者 ・ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者 ・フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者 ・グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格（以下、「GCE A資格」という。）又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格（以下、「国際Aレベル資格」という。）を有する者 ・欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロッパ・バカロレア資格を有する者 ③ 大学での修学に十分な日本語の能力を有する者（独立行政法人日本学生支援機構が実施する2024年度第2回日本留学試験、又は2025年度第1回日本留学試験で、日本語の教科を受験した者としてします。）

帰国生徒・ 在外生徒 特別選抜	日本国籍を有する者で、次の①又は②のいずれかに該当する女子に限ります。ただし、令和6年3月31日以前に帰国した場合は出願資格がありません。（一般社会人特別選抜で受験可能な場合もありますのでお問合せください。） ① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、又は令和8年3月31日までに修了見込みの者で、原則として、外国において最終学年を含め、2年以上継続して正規の教育制度に基づく学校教育を受けている者 （注） 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設に在学して教育を受けた期間は、「2年以上」という期間から除きます。 ② 外国において、以下のいずれかに該当する者 ・スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証明書を授与された者 ・ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者 ・フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者 ・グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているGCE A資格又は国際Aレベル資格を有する者 ・欧州連合構成国において大学入学資格として認められているヨーロッパ・バカロレア資格を有する者
学士・短期 大学士特 別選抜	短期大学士（準学士）以上の学位を取得した女子、又は令和8年3月までに取得見込みの女子に限ります。

（２）入学者選抜方法等

入学者の選抜は、大学入学共通テストを免除し、提出書類、小論文及び面接により行います。

① 小論文及び面接の配点

	小論文	面接	合 計
全学科	60	40	100

※小論文試験は、全学科統一した問題で行います。（志望理由及び本学入学後の学修計画等を記述する問題）

※令和7年6月現在の内容です。変更される場合がありますので、「令和8年度学生募集要項」にてご確認ください。

評価する学習や活動等の例

学科名	評価する学習や活動等の例
国語国文学科	文学やことばを通じて広く文化に関する学びについて評価します。また、現代社会で求められるコミュニケーション能力を身につけ、自らの知識を活かして、より豊かな社会の創造に取り組む意欲と情熱を評価します。 具体的には、「総合的な探究（学習）の時間」等において取り組んだ課題研究等、学校の内外で意欲的に取り組んだ活動等（ボランティア活動、学校行事、生徒会活動、部活動、探究活動、地域活動、作品、資格・検定、各種大会、コンクール、留学・海外経験など）、これまでに文学や国語に関わることで体得したものなどを総合的に評価します。
英語英文学科	英語・異文化間コミュニケーション、英語文学など、英語及び英語圏の文化に関する学びについて評価します。また、現代社会で必要とされる英語コミュニケーション能力を身につけ、国際社会で活躍したいという意欲と熱意を評価します。 具体的には、「総合的な探究（学習）の時間」等において取り組んだ課題研究等、留学・海外経験（短期・長期）、学校行事、生徒会活動、資格・検定、部活動、各種大会、コンクール、地域活動、ボランティア活動、芸術、学校内外でのその他の活動を総合的に評価します。
日本史学科	日本史・地域史・女性史・考古学・民俗学・文化史など、歴史に関する学びについて評価します。また、現代社会で求められる情報の収集・調査分析能力、地域文化及び地域社会の発展に対して、自ら身につけた歴史や文化の知識を生かして積極的に貢献し、より豊かな地域社会づくりに貢献したいという強い意欲と情熱を評価します。 具体的には、「総合的な探究（学習）の時間」等において取り組んだ課題研究や教科学習、学校行事、生徒会活動、各種大会、コンクール、部活動、学校内外で行ったボランティア活動、地域活動、歴史に関する資格・検定、自主的に行った博物館・図書館などでの歴史や地域学習等を総合的に評価します。
社会情報学科	社会学・心理学・経済学・経営学・情報学・メディア表現などに関する学びについて評価します。また、現代社会で必要となる情報コミュニケーション能力、仕事の現場で即戦力になりたいという意欲及び自発的な社会活動を通じて豊かな地域社会づくりに貢献したいという強い意思と情熱を評価します。 具体的には、「総合的な探究（学習）の時間」等において取り組んだ課題研究や教科学習、学校行事、生徒会活動、資格・検定、部活動、各種大会、コンクール、地域活動、ボランティア活動、芸術、学校内外でのその他の活動を総合的に評価します。